

# 人権啓発ラッピングバス

平成24年10月1日から平成24年12月31日まで、名古屋市内を人権啓発ラッピングバスが走行しています。

人権啓発ラッピングバスは、第39回「人権を理解する作品コンクール」(名古屋法務局主催)ポスターの部の最優秀賞受賞作品や、名古屋グランパスエイトマスコットキャラクター「グランパスくん」、人権イメージキャラクター「人KEN まもる君」と「人KEN あゆみちゃん」がデザインされています。



去る10月26日(金)には、県庁において出発式が行われ、ロンドンパラリンピック代表の廣瀬誠さん(視覚障害者柔道66キログ級)、グランパスくん、人権の花運動実施校代表児童、第39回「人権を理解する作品コンクール」ポスターの部の最優秀賞受賞者が、ゲストとして出発式に参加しました。

また、グランパスくんが、名古屋法務局から一日人権擁護委員に任命され、廣瀬誠さんから次のメッセージを託されました。

## 廣瀬さんからのメッセージ

「私は視覚に障害を持つこととなったが、周囲の人の支えに気づき、感謝の気持ちを持つことができる現在の自分を幸せだと感じている。障害のない方には、困っていそうな障害者を見かけたら、仲間に接するときと同じように気軽に声をかけてほしい。それが障害者の人権を尊重することだと思う。また、障害のある方には、一度しかない人生を楽しむために、周囲の人を巻き込みながら、何かに挑戦してほしい。それが自分自身の人権を尊重することだと思う。」

## 人権週間とは

国際連合は、昭和23年(1948年)12月10日の第3回総会において基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界のすべての国々が達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」を採択しました。

また、「世界人権宣言」採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

国内では、昭和24年(1949年)12月4日から「人権デー」までの1週間を「人権週間」と定め、全国的に啓発活動が行われており、本年で64周年を迎えます。

平成24年度は、「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～」を啓発重点目標とし、さまざまな啓発活動が行われます。

